



2024年3月期第2四半期累計期間 業績レビューと見通し

2023年11月1日

会社概要	3
2024年3月期第2四半期累計期間 業績レビュー	
1. 業績概要	5
2. 経営成績	6
3. 業種別売上比率（全社）	7
4. 業種別売上高（全社）	8
5. 業績推移（過去5年における第2四半期累計期間）	
(1) 全社	9
(2) セグメント別業績推移	10
6. 貸借対照表	11
2024年3月期 業績見通し	
7. 対処すべき課題の進捗状況	13
8. 2024年3月期業績見通し	14

会社概要

会社名	株式会社 昭和システムエンジニアリング (Showa System Engineering Corporation)
所在地	東京都中央区日本橋小伝馬町1番5号
設立	1966年4月（昭和41年）
資本金	6億3,050万円
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・ 情報システムの開発・ システムインテグレーション・サービス・ 情報システムの開発・運用に関するコンサルティング・ BPOサービス
社員数	463名（2023年10月1日現在）
発行済株式数	4,810,000株
株主数	1,862名（2023年9月30日現在）

2024年3月期第2四半期累計期間
業績レビュー

1. 業績概要

売上高

3,951百万円

(前年同期：3,400百万円)

営業利益

599百万円

(前年同期：420百万円)

四半期純利益

420百万円

(前年同期：293百万円)

経済動向

- わが国経済は、資源価格の高騰や物価高に加え、世界的な金融引き締めの影響など先行き不透明感があったが、経済活動の正常化を背景に、緩やかに景気回復の動きが続いている。

情報サービス産業の動向

- 多岐にわたる業種で事業拡大、競争力強化、デジタル化への対応などIT投資需要は拡大基調が続いている。

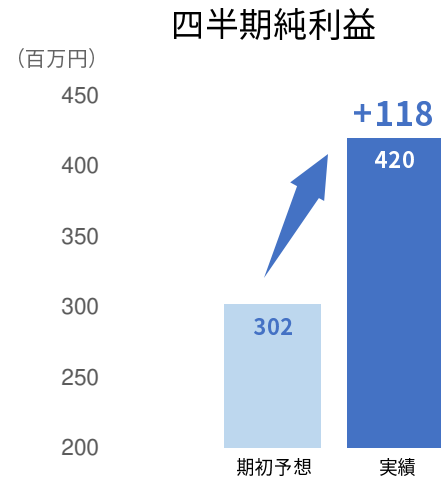
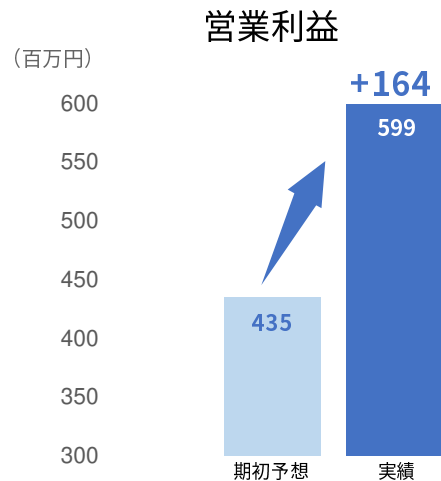
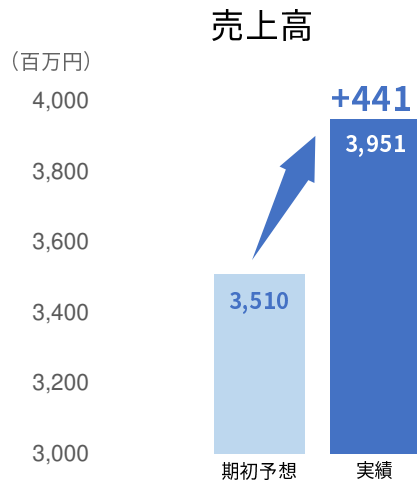
当社の動向

- 2022年4月からの中期経営計画「+transform 2nd Stage」の2年目として引き続き4つの基本方針「①DXの推進、②既存ビジネス領域の維持・拡大、③社内デジタル基盤の強化、④人材確保と働き方改革」のもと、バイモーダルなDXカンパニー実現に向け積極的な事業活動を継続。
- 当第2四半期累計期間の業績は堅調な企業のIT投資需要を捉えることで、**売上高、営業利益、経常利益及び、四半期純利益ともに前年同期を上回る**こととなった。

2. 経営成績

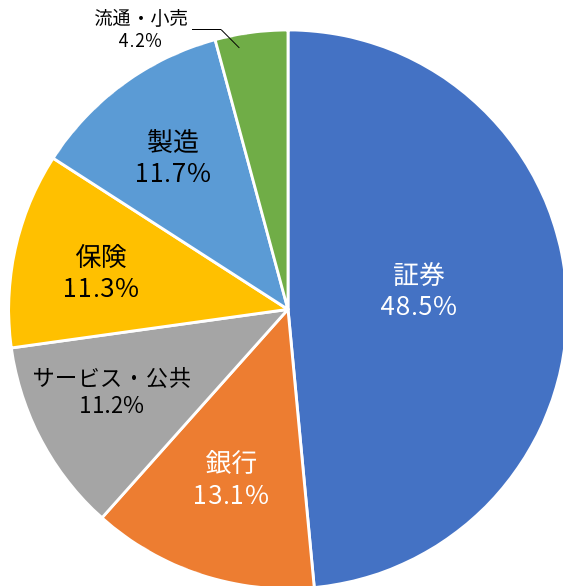
- 当期期初予想値に対し、売上高、営業利益、四半期純利益とも好調に推移
(2023年10月11日業績予想の修正を開示)

(百万円)	期初予想	実績	増減	
売上高	3,510	3,951	+441	+12.6%
営業利益	435	599	+164	+37.7%
営業利益率	12.4%	15.2%		+2.8pt
四半期純利益	302	420	+118	+39.1%

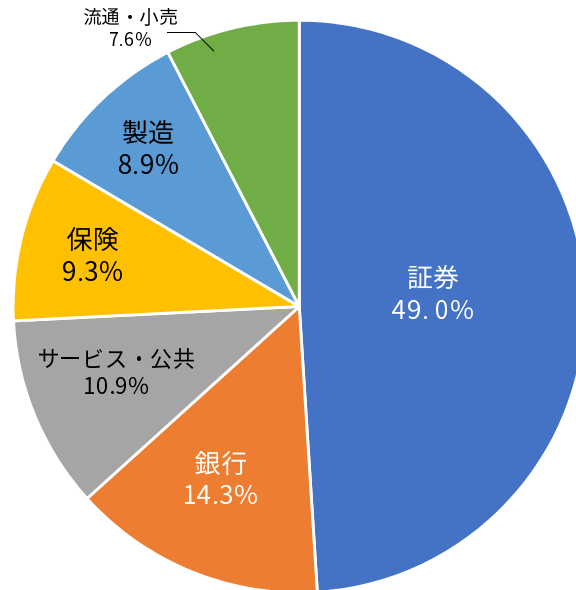


3. 業種別売上比率（全社）

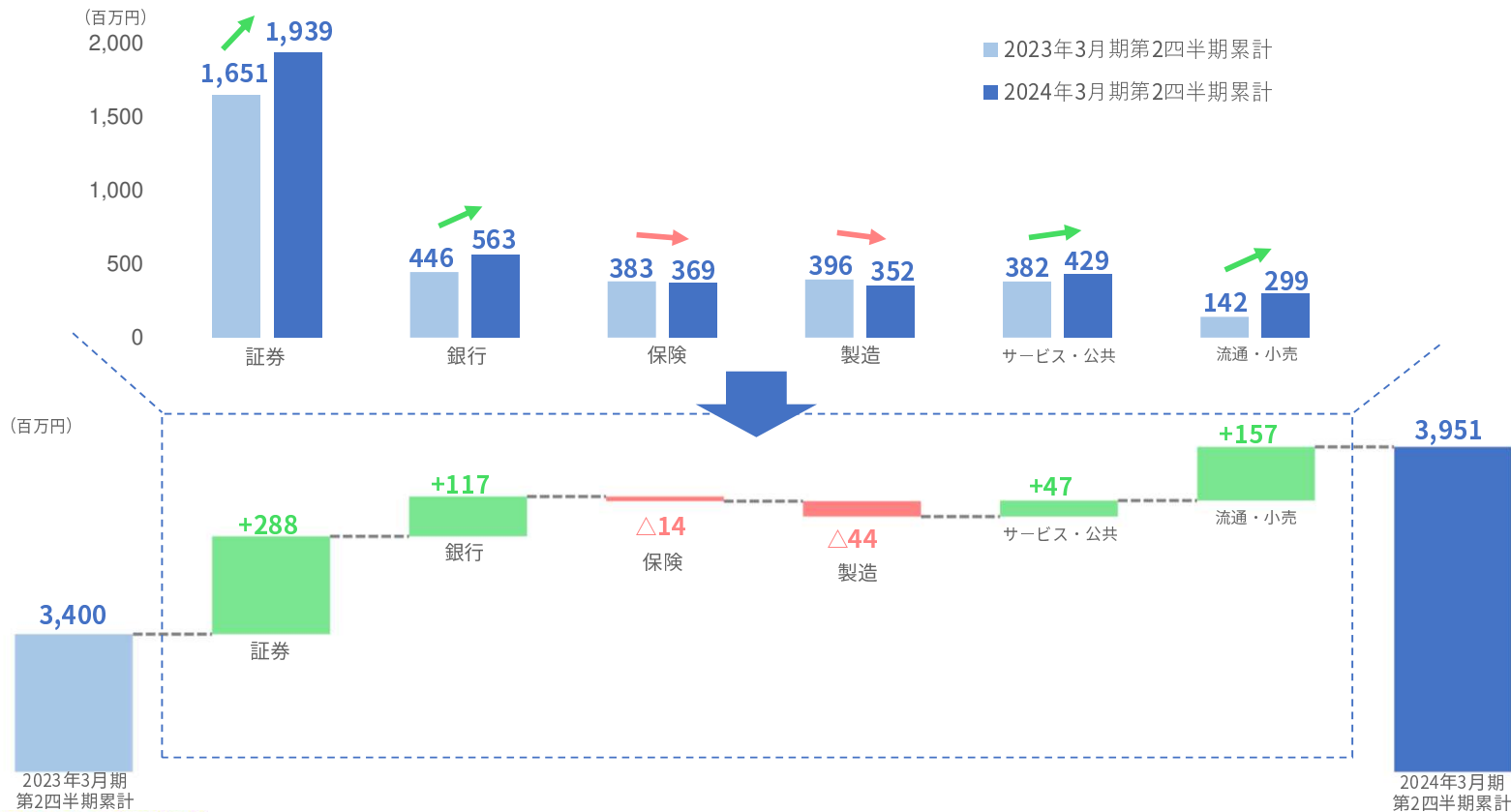
2023年3月期 第2四半期累計



2024年3月期 第2四半期累計



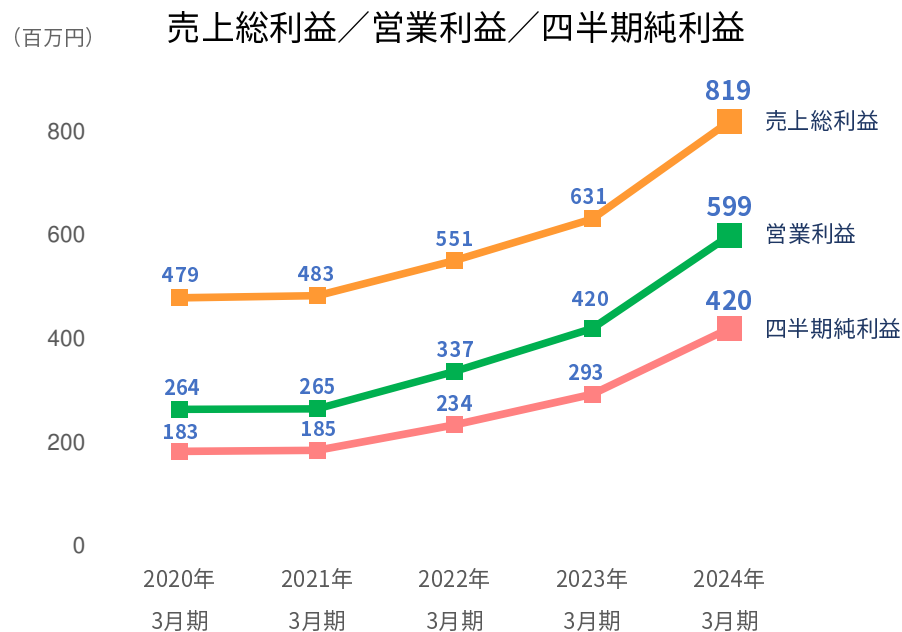
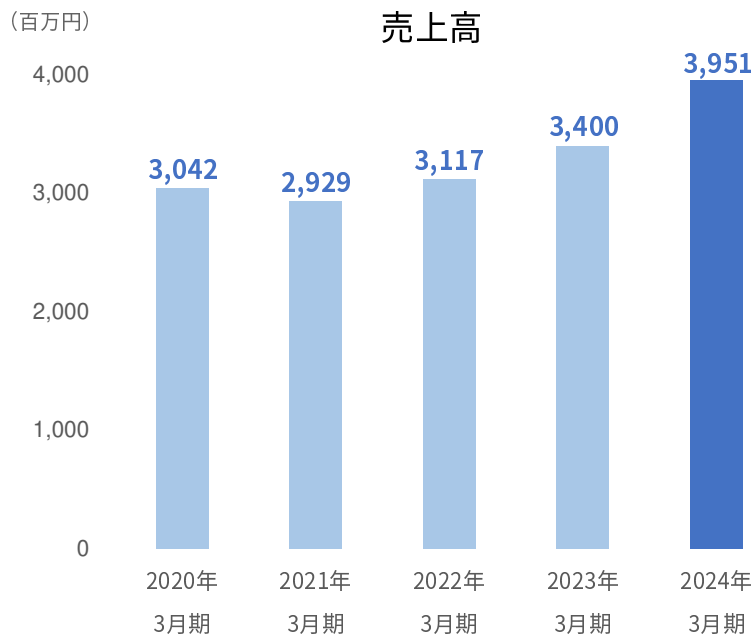
4. 業種別売上高 (全社)



5. 業績推移 (過去5年における第2四半期累計期間)

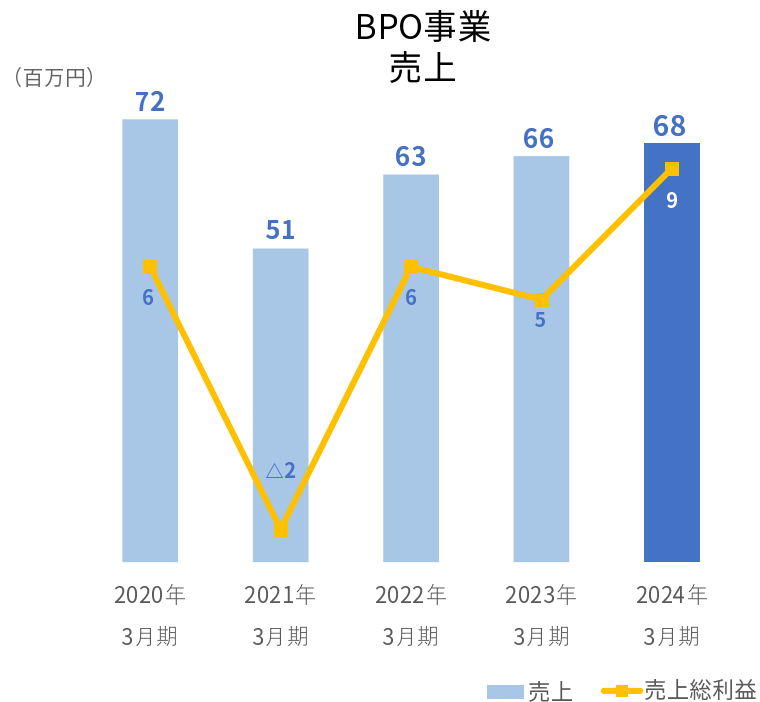
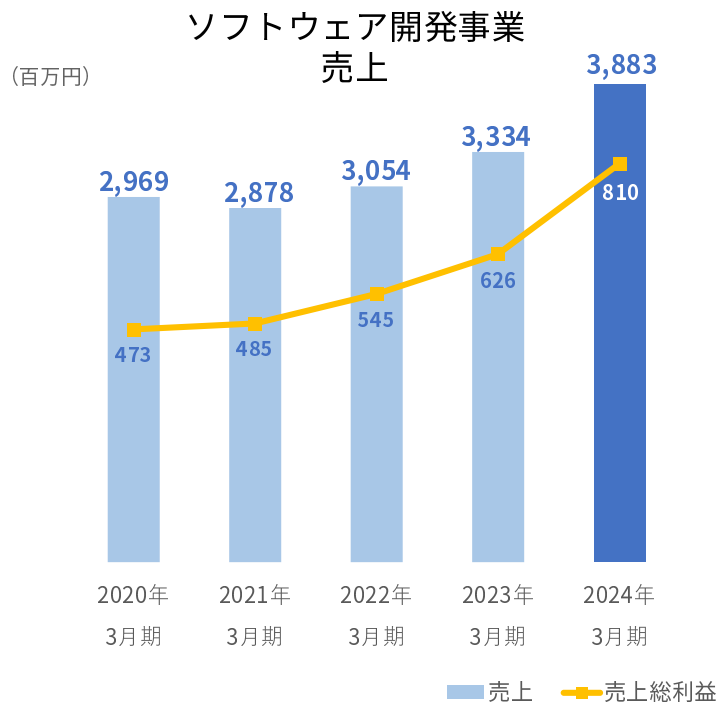
● 過去5年を通じ堅実な業績で推移

(1) 全社



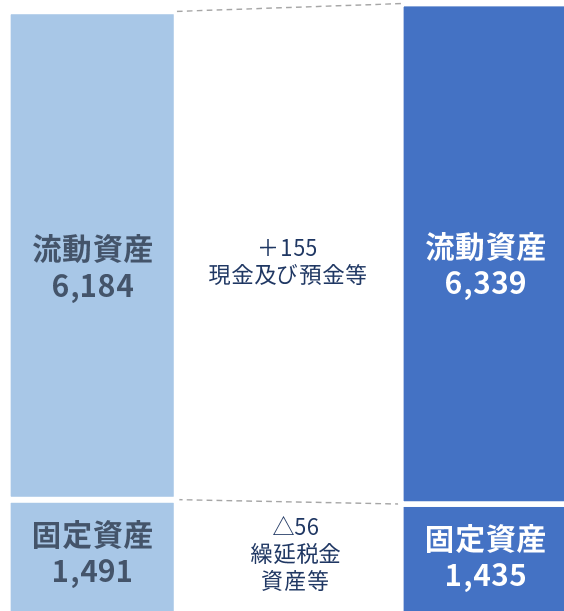
5. 業績推移 (過去5年における第2四半期累計期間)

(2) セグメント別業績推移



6. 貸借対照表

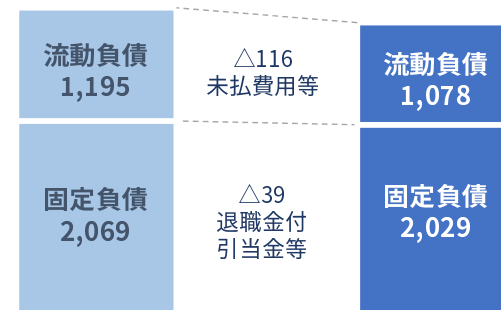
資産の部 (百万円)



2023年3月期 期末

2024年3月期 第2四半期末

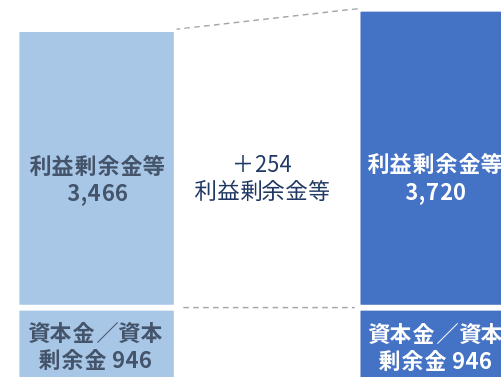
負債の部 (百万円)



2023年3月期 期末

2024年3月期 第2四半期末

総資産の部 (百万円)



2023年3月期 期末

2024年3月期 第2四半期末

2024年3月期
業績見通し

7. 対処すべき課題の進捗状況

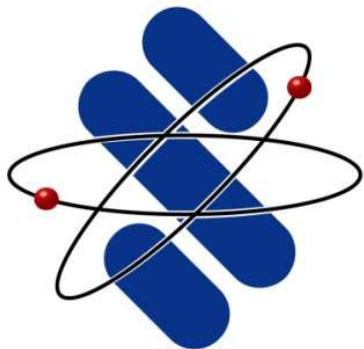
対処すべき課題	年度施策	上期進捗状況	下期見通
1. DXの推進	<ul style="list-style-type: none"> DX人材の育成 <ul style="list-style-type: none"> 選抜育成 (AI、Cloud技術者) 全社DXリテラシー教育 	<ul style="list-style-type: none"> AI/データサイエンティスト育成 クラウドエンジニア育成 全社DXリテラシー教育準備 	○ →
2. 既存ビジネス領域の維持・拡大	<ul style="list-style-type: none"> ナレッジ・経験を活かした顧客への提案 優良ビジネスパートナーとの協業によるビジネス拡大 	<ul style="list-style-type: none"> 金融分野を中心に好調に推移 ビジネスパートナーとの連携強化 	◎ →
3. 社内デジタル基盤の強化	<ul style="list-style-type: none"> 社内業務のデジタルイゼーション推進による生産性向上 	<ul style="list-style-type: none"> 社内基幹システム更改の完了 デジタルツールを駆使した社内業務の効率化 	○ →
4. 成長戦略としての人材確保と働き方改革	<ul style="list-style-type: none"> ハイブリッド型採用活動による新卒採用者満足度の向上 在宅勤務中心の働き方によるコミュニケーション不足の解消 	<ul style="list-style-type: none"> 対面とオンラインを組み合わせた採用活動の推進 働き方改革タスクチームの新設・推進 部門横断でのコミュニケーション機会創出 	△ →

引き続き上記施策に注力

8. 2024年3月期業績見通し

公表値（5月12日）から変更はありません

(百万円)	(前年同期) 2023年3月期実績	2024年3月期通期予想	
		通期予想	前年同期比
売上高	7,086	7,300	214
営業利益	764	790	26
経常利益	776	800	24
当期純利益	526	536	10



 **株式会社 昭和システムエンジニアリング**

(本資料についてのご注意)
本資料における業績の見通しは、当社が現時点で入手可能な情報による判断及び判定に基づき算定しております。従いまして、予想に内在する不確定要因や今後の事業運営における内外の状況変化等により、実際の売上高及び利益は予想数値と異なる可能性があり、その確実性を保証するものではありません。